

捕囚地の預言者 エゼキエル

シリーズ～旧約聖書入門～

2012/9/16

預言者エゼキエル

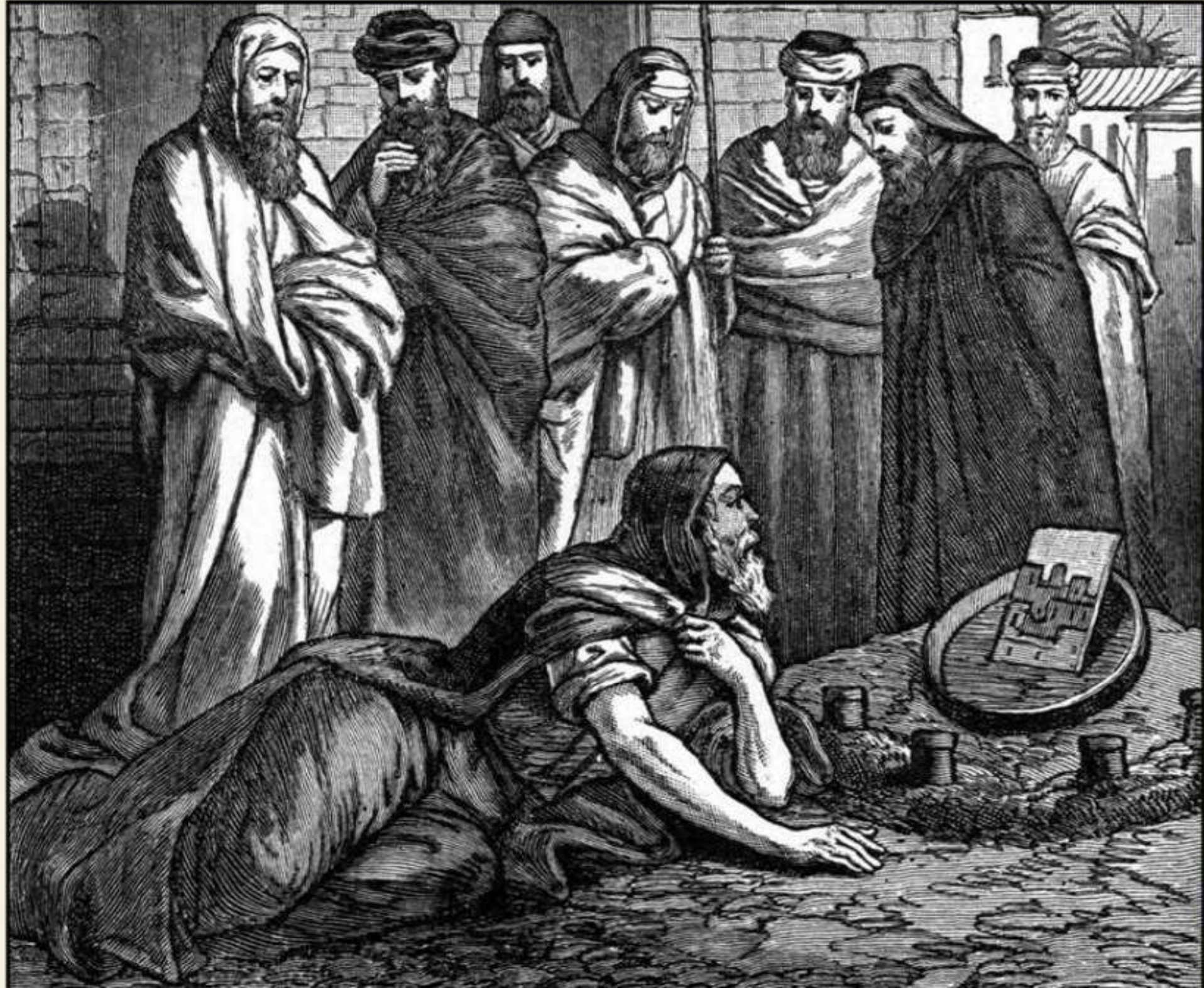
- ◆ 南ユダ王国はヨシヤ王の死後,異教礼拝など甚だしく主に背いた
- ◆ 主は警告としてバビロンに南ユダ王国を攻撃させ,紀元前605年に最初の捕囚が行われた
- ◆ エゼキエルは,2回目の捕囚の際,ヨヤキン王らと共に**バビロンに連行された**(紀元前597年)
- ◆ 彼は祭司で,捕囚民と共にバビロンのケバル川の河畔に住んでいた
 - ◆ 「わたしはケバル川の河畔に住んでいた捕囚の人々の間にいた」1:1

エゼキエルの召命

- ◆ 捕囚民となつて5年目に、エゼキエルに神々しい主なる神の幻を見た
- ◆ 幻の中で、主はエゼキエルを召された
 - ◆ 「主は言われた。『人の子よ、わたしはあなたを、イスラエルの人々、わたしに逆らった反逆の民に遣わす。彼らは、その先祖たちと同様わたしに背いて、今日この日に至っている。』」2:3
- ◆ 主はエゼキエルに巻物を食べさせた
 - ◆ 「哀歌と、呻きと、嘆きの言葉」が記された巻物
 - ◆ 「言われた。『人の子よ、わたしが与えるこの巻物を胃袋に入れ、腹を満たせ。』わたしがそれを食べると、それは蜜のように口に甘かった。」3:3

模型を用いた預言(4章)

- ◆ 主はエゼキエルに、レンガにエルサレムを刻み、それを敵陣が包囲する模型を造らせた
- ◆ 模型の横で、右脇を下にして390日間、左脇を下にして40日間横たわる
 - ◆ [左]は「北向き」, [右]は「南向き」の意味がある
 - ◆ 南北王国の「罪を背負うため」に
- ◆ 横たわっている期間「小麦、大麦、そら豆、ひら豆、きび、裸麦」で焼いたパンを食べる
 - ◆ 1日20シェケル(約200g), 水は1/6ヒン(約600ml)
 - ◆ エルサレムが飢餓状態に陥ることを示す



髪の毛とひげを剃る(5章)

- ◆「鋭い剣」を使って髪の毛とひげを剃り,1/3ずつに分ける
 - ◆「鋭い剣」は主の裁きを,毛を剃ることは嘆きの印
 - ◆「お前はあらゆる憎むべきものと忌まわしいものをもってわたしの聖所を汚したので、わたしもまた必ずお前をそり落とす。わたしは憐れみの目をかけず、同情もしない。」5:11
- ◆1/3は燃やし,1/3は剣で打ち,1/3は風に乗せて散らす
 - ◆エルサレムの住民が,ある者は火で焼かれ,ある者は剣で殺され,ある者は逃げて散らされる

引っ越しの預言(12章)

- ◆ 人々の前で荷造りし、引っ越しをする
 - ◆ 「あなたは、白昼彼らの目の前で、自分の荷物を、捕囚の荷物として持ち出さない。」12:4
- ◆ 夕方になってから、壁に穴をあけて、そこから荷物を運び出す
 - ◆ 「彼らの目の前で、壁に穴をうがち、そこから荷物を運び出さない。」12:5
- ◆ 「目でこの土地を見ないように顔を覆」って実行する
 - ◆ ゼデキヤ王は目をつぶされて連れて行かれた

妻の死を悼まない(24:15～)

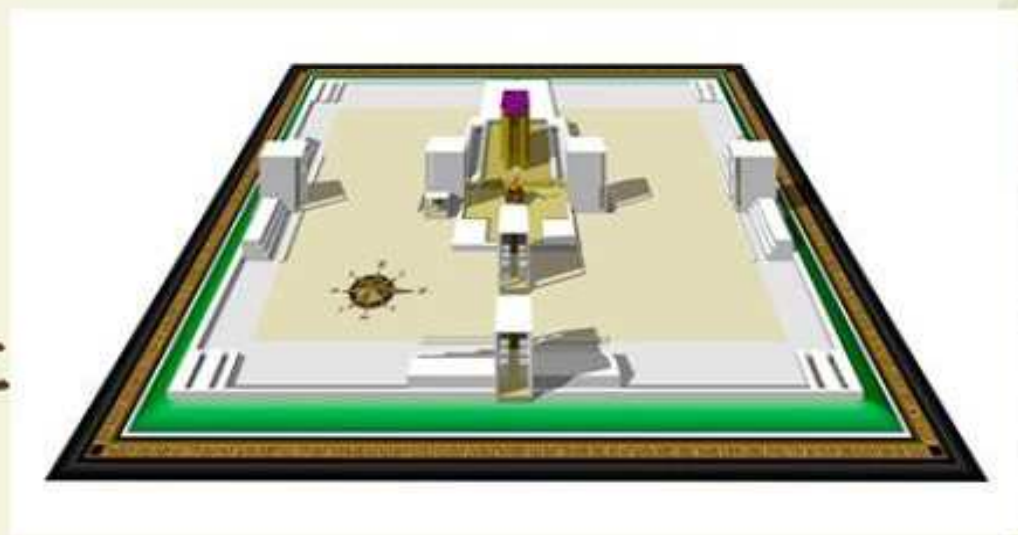
- ◆「主の言葉がわたしに臨んだ。『人の子よ、わたしはあなたの目の喜びを、一撃をもってあなたから取り去る。あなたは嘆いてはならない。泣いてはならない。涙を流してはならない。声をあげずに悲しめ。死者の喪に服すな。頭にターバンを巻き、足に靴を履きなさい。口ひげを覆うな。嘆きのパンを食べてはならない。』朝、わたしは人々に語っていた。**その夕、わたしの妻は死んだ。翌朝、わたしは命じられたとおりに行った。」**24:15～18

枯れた骨の幻(37章)

- ◆ エゼキエルは幻の中で、枯れた骨で満ちた谷に連れて行かれた
- ◆ エゼキエルが骨に預言すると骨がつながり、肉が付き、皮が覆い人の姿となった
- ◆ エゼキエルが霊に預言すると、生き返り、大きな集団となった
 - ◆ 「それゆえ、預言して彼らに語りなさい。主なる神はこう言われる。わたしはお前たちの墓を開く。わが民よ、わたしはお前たちを墓から引き上げ、イスラエルの地へ連れて行く。」 37:12

新しい神殿の幻(40章～)

- ◆ 神殿が破壊されてから14年目に,エゼキエルは新しい神殿の幻を見た
- ◆ その神殿はかつてのものより大きく,壮麗であった
- ◆ 神殿から水が湧き出し,泳げる程の流れとなっていた
 - ◆ その水には魚が住み
川の畔には実のなる
樹木が生い茂っていた



復活の希望

- ◆「わたしたちは洗礼によってキリストと共に葬られ、その死にあずかるものとなりました。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中から復活させられたように、わたしたちも新しい命に生きるためなのです。」 <ローマ6:4>